

令和4年度「食品表示適正化強化月間」の結果

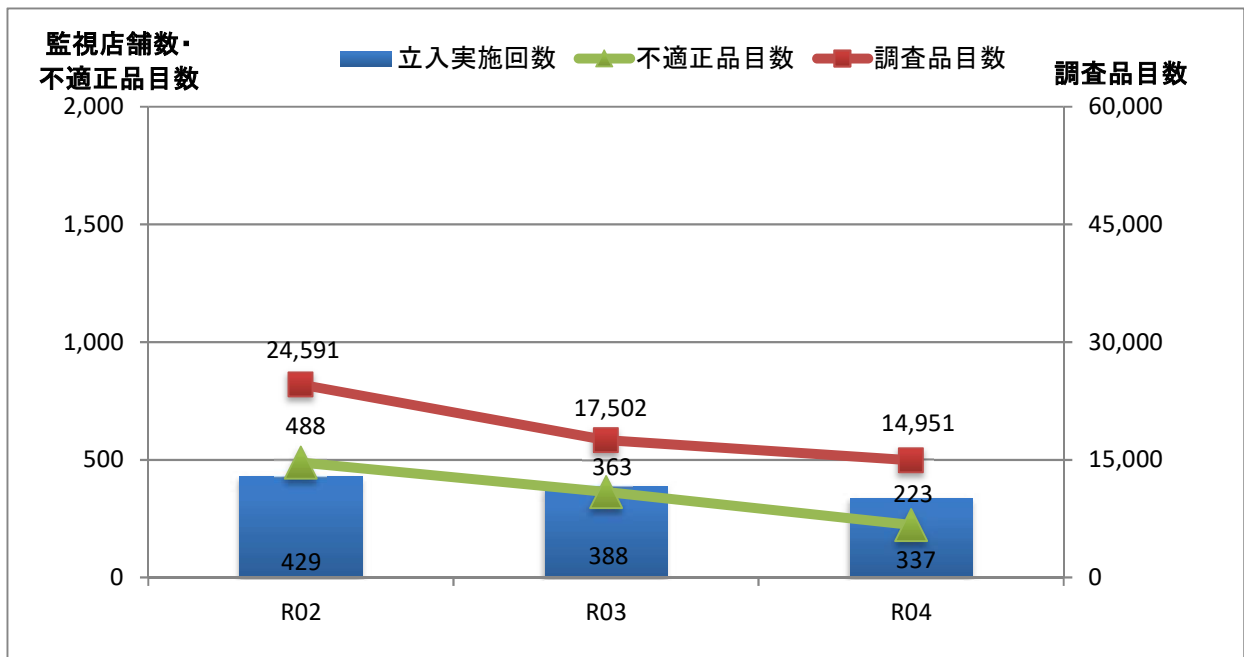
令和4年7月(夏期)と12月(年末)の2か月を食品表示適正化強化月間として、食品表示に係る各法令(食品表示法、健康増進法、医薬品医療機器等法、景品表示法、米トレーサビリティ法)に基づく、食品表示の監視等の強化に努めました。

1 食品表示監視指導の強化

(1) 合同監視

立入検査実施回数337回(前年度比87%)、延べ14,951品目(同85%)について食品表示の監視を行ったところ、延べ223品目(同61%)の不適正表示を発見し、指導しました。

※実施回数は県が実施した回数。調査品目数・不適正品目数は岐阜市保健所実施分を含む。



(2) 各法令に基づく監視(合同監視を含む)

各法令担当者による全立入実施回数(単独法令に基づく監視に、上記の合同監視を加えた実施回数)は延べ1,190回(前年度比83%)、延べ17,299品目(同86%)であり、延べ258品目(同58%)の不適正表示を発見し、指導しました。

※食品表示法、医薬品医療機器等法、健康増進法の実施回数及び品目数は岐阜市保健所実施分を含む。

法令	立入検査実施回数	調査品目数	不適正品目数	違反割合
食品表示法	504	10,539	192	1.8%
医薬品医療機器等法	114	1,020	13	1.3%
健康増進法	173	3,420	39	1.1%
米トレーサビリティ法	253	721	11	1.5%
景品表示法	146	1,599	3	0.2%
合計	1,190	17,299	258	1.5%
令和3年度	1,428	20,055	443	2.2%

◎主な不適正表示

- ・食品表示法 「名称」、「原料原産地」、「原材料と添加物の区分」など表示の不備
- ・医薬品医療機器等法 「医薬品的な効能効果」の標ぼう
- ・健康増進法 「健康の保持増進、疾病予防」を表す内容を記載
- ・米トレーサビリティ法 「米の産地情報の消費者への伝達」の不備

2 講習会等の実施

食品表示の適正化を推進するため、食品事業者及び一般消費者803名を対象に18会場にて講習会を実施しました。

